

令和 6 年度市町村事業費納付金の算定結果について

国から提示された確定係数（公費や被保険者 1 人あたりの負担額など）に基づいて、納付金額を算定した。

1 算定方法（算定方法の詳細は資料 1_別紙 1 参照）

（1）令和 6 年度保険給付費等の県全体の歳出を推計

＜今回算定の主な特徴＞

1 人当たり保険給付費の見込みが前年度比 5.2% 増となったが、団塊世代の後期高齢者医療制度移行により被保険者数が前年度比 7.4% 減となったため、保険給付費総額は前年度比 2.6% 減となった。

（2）県全体の歳出から、前期高齢者交付金、定率国庫負担金や県繰入金等の公費、過年度決算剰余金を差引いて、県全体で必要な納付金総額を算出

＜今回算定の主な特徴＞

被保険者数の減少により後期高齢者支援金、介護納付金は減少したが、1 人当たり保険給付費の増加に加え、前期高齢者交付金が約 23 億円減少したことから、市町村納付金総額は前年度比 0.4% 増、納付金総額を被保険者数で除した県全体での 1 人当たり納付金は同 8.4% 増となる見込みとなった。

昨今の物価高の状況や急激な保険料の増加抑制の観点から、昨年度積み立てた財政安定化基金の財政調整事業分を 10 億 1,000 万円活用することとし、納付金総額は約 200 億 6,200 万円（同 4.4% 減）となった。

（単位：千円）

		R 6 納付金算定	R 5 納付金算定	前年度比
歳出 A	保険給付費等（医療費等）	59,628,658	61,214,074	▲2.6%
	後期高齢者支援金等	11,340,244	11,917,855	▲4.8%
	介護納付金	3,487,125	3,566,309	▲2.2%
歳入 B	前期高齢者交付金等	29,882,300	32,210,209	▲7.2%
	公費等	22,891,032	22,425,590	2.1%
	過年度決算剰余金	610,198	1,066,600	▲42.8%
	財政安定化基金財政調整事業分	1,010,000	-	皆増
市町村納付金総額（A-B）※		20,062,497	20,995,839	▲4.4%

※この時点での市町村納付金総額は、（4）αの通減への補填前の金額

(3) 県全体で集める納付金総額を各市町村の所得及び人数（世帯数）のシェアに応じて按分

<今回算定の主な特徴>

保険料水準の統一に向けて、令和6年度納付金から市町村ごとの医療費水準をどの程度反映させるかを調整する係数である医療費水準反映係数 α の段階的な逡減と、経過措置として県繰入金による差額補填を行う。

今回は $\alpha = 0.5$ で算定し、従来の算定（ $\alpha = 1$ ）との差額を補填した（高岡市、氷見市、黒部市、砺波市、立山町に計52,921千円を補填）。

(単位:千円)

市町村	納付金総額		補填額
	補填前	補填後	
富山市	7,692,578	7,692,578	
高岡市	3,142,866	3,136,427	▲ 6,439
魚津市	855,451	855,451	
氷見市	883,414	854,369	▲ 29,045
滑川市	629,021	629,021	
黒部市	782,220	780,967	▲ 1,253
砺波市	951,046	937,085	▲ 13,961
小矢部市	613,054	613,054	
舟橋村	43,891	43,891	
上市町	381,153	381,153	
立山町	484,275	482,052	▲ 2,223
入善町	523,919	523,919	
朝日町	265,551	265,551	
南砺市	1,096,941	1,096,941	
射水市	1,717,118	1,717,118	
県全体	20,062,497	20,009,576	▲ 52,921

※ 平成30年度制度改正の激変を緩和する措置は令和5年度納付金算定を最後に終了

2 算定結果

納付金総額を被保険者数で除した県全体での1人当たり納付金は129,780円となった。

昨年度との比較では、1人当たり保険給付費の増、前期高齢者交付金の減等により、1人当たり納付金額の増加(+8.4%)が見受けられたため、昨今の物価高の状況や急激な保険料の増加抑制の観点から、財政安定化基金の財政調整事業分を活用し、1人当たり納付金額の増加を抑制したことで、4,065円の増(+3.2%)となった。

市町村	納付金総額(単位:千円)				1人当たり納付金(単位:円)			
	R6	R5	伸び率	差額	R6	R5	伸び率	差額
富山市	7,692,578	7,962,563	-3.4%	▲ 269,985	130,345	125,862	3.6%	4,483
高岡市	3,136,427	3,342,352	-6.2%	▲ 205,924	127,430	123,658	3.1%	3,772
魚津市	855,451	897,091	-4.6%	▲ 41,640	138,132	133,575	3.4%	4,557
氷見市	854,369	912,791	-6.4%	▲ 58,423	113,072	111,438	1.5%	1,634
滑川市	629,021	655,509	-4.0%	▲ 26,488	135,099	129,573	4.3%	5,526
黒部市	780,967	818,540	-4.6%	▲ 37,573	133,134	129,168	3.1%	3,966
砺波市	937,085	949,078	-1.3%	▲ 11,993	133,774	127,616	4.8%	6,158
小矢部市	613,054	644,159	-4.8%	▲ 31,106	132,209	129,688	1.9%	2,521
舟橋村	43,891	36,380	20.6%	7,511	146,303	120,864	21.0%	25,439
上市町	381,153	400,433	-4.8%	▲ 19,280	123,191	119,247	3.3%	3,944
立山町	482,052	503,476	-4.3%	▲ 21,424	126,656	123,220	2.8%	3,436
入善町	523,919	554,703	-5.5%	▲ 30,784	137,873	132,609	4.0%	5,264
朝日町	265,551	274,111	-3.1%	▲ 8,561	127,976	123,362	3.7%	4,614
南砺市	1,096,941	1,177,474	-6.8%	▲ 80,533	133,383	132,315	0.8%	1,068
射水市	1,717,118	1,807,053	-5.0%	▲ 89,935	128,729	124,762	3.2%	3,967
県全体	20,009,576	20,935,714	-4.4%	▲ 926,138	129,780	125,715	3.2%	4,065

R5納付金総額はR5で廃止された特別調整交付金経営努力分(60,125千円)投入後のため1(2)の表の総額と一致しない。

3 保険料(税)について

市町村の保険料(税)については、県が示す納付金から市町村ごとに異なる保健事業費や保険者努力支援制度の公費等を加減算し、年度間の平準化も考慮しながら各市町村で検討・決定していくこととなる(資料1_別紙2「令和6年度標準保険料率の公表について」は県HPにおいて公表済)。